

2026年6月25日

各 位

会 社 名 株式会社パワーエックス
代表者名 取締役兼代表執行役社長CEO 伊藤 正裕
(コード：485A、東証グロース)
問合せ先 執行役コーポレート領域管掌CFO 藤田 利之
(TEL. 03-4400-7296)

(訂正・数字データ訂正)

「2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2026年5月14日に公表いたしました「2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

「2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部誤りがありましたので、訂正するものであります。なお、今回の訂正による損益への影響はございません。

2. 訂正箇所

サマリー情報 1ページ

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(2) 連結財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	24,608	7,935	28.1
2025年12月期	26,236	6,648	23.7

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 6,914百万円 2025年12月期 6,230百万円

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	24,608	7,935	28.4
2025年12月期	26,236	6,648	23.7

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 6,989百万円 2025年12月期 6,230百万円

添付資料 3ページ

1. 経営成績等の概況

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(訂正前)

[省略]

当第1四半期連結会計期間末における純資産は7,935百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,286百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失1,007百万円の計上、当社及び連結子会社における第三者割当増資により資本金が750百万円増加、資本剰余金が837百万円増加、非支配株主持分が789百万円増加したことによるものであります。

(訂正後)

[省略]

当第1四半期連結会計期間末における純資産は7,935百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,286百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失1,007百万円の計上、当社及び連結子会社における第三者割当増資により資本金が750百万円増加、資本剰余金が912百万円増加、非支配株主持分が714百万円増加したことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
[省略]		
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,634	5,385
資本剰余金	3,190	4,028
利益剰余金	△1,659	△2,666
株主資本合計	6,165	6,746
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	64	168
その他の包括利益累計額合計	64	168
新株予約権	418	230
非支配株主持分	—	789
純資産合計	6,648	7,935
負債純資産合計	26,236	24,608

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
[省略]		
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,634	5,385
資本剰余金	3,190	4,103
利益剰余金	△1,659	△2,666
株主資本合計	6,165	6,821
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	64	168
その他の包括利益累計額合計	64	168
新株予約権	418	230
非支配株主持分	—	714
純資産合計	6,648	7,935
負債純資産合計	26,236	24,608

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

(訂正前)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	<u>145</u> 百万円

(訂正後)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	<u>141</u> 百万円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(訂正前)

[省略]

③子会社の新株式の発行

当第1四半期連結累計期間において、連結子会社である株式会社海上パワーグリッドが第三者割当増資を実施したことにより、資本剰余金が86百万円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が5,385百万円、資本剰余金が4,028百万円となっております。

(訂正後)

[省略]

③子会社の新株式の発行

当第1四半期連結累計期間において、連結子会社である株式会社海上パワーグリッドが第三者割当増資を実施したことにより、資本剰余金が161百万円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が5,385百万円、資本剰余金が4,103百万円となっております。

以 上